

こんにちは！今週も元気にしていますか？

4月も後半になり、5月が近づいてきました。大空を元気にこいのぼりが泳ぐ季節がやってきます。校庭を元気いっぱい走り回る皆さんの姿を一日でも早く見たいです。

5年生の皆さん全員が、生活リズムをととのえ、毎日学習に取り組んでいること、やりたいことの多くをがまんして過ごしていることに拍手を送りたいです。そんながんばっている皆さんのことを思いながら新聞を読んでいると、4月19日の新聞のコラムに目が止まりました。一部を紹介します。むずかしい内容ですが、意味を考えてみようね。

「^{ゆいしよ}由緒ある祭りや行事の中止の^{ほう}報を^{たび}聞く度、ただならぬ歴史の一コマに立ち会っていると

改めて思う。ならば、^{こうせい}後生に^{ほこ}誇れる記録を残したい。皆が気持ちを一つに見事、危機を乗

り越えた^{じせき}事蹟を。」

今、世界の国の名前を耳にすることが多いと思います。その多くが新型コロナの感染者数に関係する内容です。5年生の社会では、世界にはさまざまな国があること、国旗やどこにどんな国があるのかなどを学習します。世界の国々との出会いは、新型コロナ感染者数だけではありません。その国の持ちょうてきな動物や食べ物、建物や自然、文化などいろいろあると思います。ぜひ、この休みの間の学習で、世界のさまざまな国との出会いを楽しんでみましょう。もちろん、日本の都道府県についても同じようなことができます。では、ここで問題です。

「カレーと言えば？・・・インドですが、ピザ、スパゲティと言えば？・・・」

ヒント・・・これからも、健康でアライね。

内田 齊藤より



～いのちをまもるあいことば～

てあらい・うがい・あつまらない(マスクも！)